

平成30年度枚方市こども夢基金活用事業報告

事業名	担当課	事業内容
文化芸術アウトリーチ事業	文化振興課	○概要 枚方市立小学校15校にプロの芸術家を派遣するアウトリーチ事業を実施。芸術を身近に感じる経験を通じて、子どもたちの夢や希望、豊かな心を育む機会とした。 7つのプログラム a.邦楽（箏・尺八） b.古典芸能（能） c.弦楽器 d.木管楽器 e.金管楽器 f.声楽 g.民族音楽（アフリカ音楽） ○日時・参加人数・開催場所など 平成30年 5月10日（木）山田東小学校 4・5年生（92人）b 平成30年 5月16日（水）山田小学校 6年生（29人）b 平成30年 5月30日（水）さだ東小学校 6年生（90人）f さだ西小学校 4年生（98人）f 平成30年 6月5日（火）交北小学校 6年生（67人）a 菅原東小学校 6年生（127人）a 平成30年 7月10日（火）殿山第二小学校 5年生（59人）c 山之上小学校 4年生（92人）c 平成30年 7月11日（水）津田南小学校 5年生（172人）c 平成30年 9月25日（火）平野小学校 6年生（62人）d 香陽小学校 4年生（79人）d 平成30年 10月16日（火）招提小学校 5年生（74人）g 五常小学校 5年生（94人）g 平成30年 11月8日（木）磯島小学校 6年生（58人）e 藤阪小学校 5年生（97人）e ○基金繰入額 2,170,000円 a.邦楽  b. 古典芸能（能） 

事業名	担当課	事業内容
鼓童・こども太鼓 体験事業	文化振興課	c.弦楽器  d. 木管楽器  e.金管楽器  f.声楽  g.民族音楽（アフリカ音楽） 
		○概要 日本の伝統芸能である和太鼓の魅力を直に感じ、体感する機会を提供するため、市内小中学生を対象として、国内だけでなく世界各地で活躍する「鼓童」による和太鼓の交流型公演を市民会館大ホールで実施した。太鼓の紹介などを交えた太鼓演奏の交流公演と、鼓童メンバーから直接実技指導を受ける和太鼓のワークショップの 2 部構成で、伝統的な音楽芸能である和太鼓を現代に再創造した、親しみやすく感動的な公演であった。 ○日時・参加人数など 日 時：平成30年6月2日（土）15：15 ～ 16：45 参加人数： 延べ約 693 人（ワークショップ参加者含む） ○開催場所 枚方市 市民会館 大ホール

事業名	担当課	事業内容
30thひらかた 人形劇プレフェス ティバル	生涯学習課	○基金繰入額 1,808,000 円 ○概要 乳幼児から大人まで、多くの市民の方に人形劇の楽しさを体験してもらい、プロ・アマ劇団やその関係者が一同に会する発表・交流の場として、枚方人形劇連絡会の協力で「ひらかた人形劇フェスティバル」を毎年開催している。 平成30年度については、ひらかた人形劇フェスティバルが30周年を迎えることを記念してプレフェスティバルを開催。全国的に有名なプロの人形劇団クラルテを招聘し、「あらしのよるに」を上演。子どもたちの夢や希望、豊かな心を育む機会とした。 ○日時・参加者数など ・平成31年2月23日（土） メセナひらかた多目的室 ・チケット 255 枚 （当日参加者：249人・バックステージツアー参加者：48人） ○基金繰入額 495,266 円

事業名	担当課	事業内容
小学生を対象にした薬物乱用防止啓発事業	保健企画課	○概要 覚せい剤・大麻などの薬物の危険性や正しい知識、薬物の使用が自身の夢や希望を壊してしまうことなどを子どもたちに伝えるため、市内全小学校 46 校に対し、児童向けの啓発用書籍を寄贈した。また、本市オリジナルの啓発用リーフレットを作成し、薬物乱用防止教室の開催に合わせて、市内全小学 6 年生約 3,800 人に配付した。 ○書籍寄贈日時・対象 ・平成 30 年 5 月 31 日～平成 30 年 6 月 21 日 ・市内小学校 46 校 ○リーフレット配付日時・対象 ・平成 30 年 9 月 1 日～平成 31 年 2 月 8 日 ・市内全小学 6 年生（約 3,800 人） ○基金繰入額 368,000 円  書籍寄贈の風景  薬物乱用防止教室の風景  寄贈した書籍  作成した啓発用リーフレット

事業名	担当課	事業内容
枚方市 PR 大使が やってくる！小中 学校訪問等事業	教育指導課	○概要 「なりたい自分になる」をテーマに、足立真梨子氏（トライアスロン元日本代表）を招聘し、母校である東香里中学校の土曜授業にて講演会を実施しました。 夢をもつきっかけとなった恩師や仲間との出会い、時に挫折しながらも夢を実現するために大切にしてきたことなど、出場したロンドンオリンピックの映像を交えながら全校生徒に語られました。 講演会後は、東香里中学校の生徒会代表の生徒と交流を行いました。 ○開催日時 H30 年 11 月 17 日（土） ○参加人数 約 700 名 対象は全校生徒と保護者及び地域住民  東香里中学校の生徒を前に講演する元トライアスロン日本代表の足立真梨子さん
枚方市 PR 大使が やってくる！小中 学校訪問等事業	ひらかた 魅力推進課	○概要 子どもと枚方市 PR 大使との交流及び本市におけるスポーツ振興を目的に、元サッカー J1 リーグ選手で、平成 29 年 4 月から同大使を務める新井場徹氏を講師として招き、枚方市立総合スポーツセンター陸上競技場で小学校 1～3 学年の子どもを対象としたサッカー教室を開催しました。サッカー教室には、市民のスポーツ振興及びチームと市民の交流促進などを目的として、本市と連携協定を締結している「FC TIAMO 枚方」の選手・スタッフ数名にもサポート役のボランティアとしてご参加いただきました。 ○開催日時 平成 30 年 9 月 17 日（月・祝）午前 10 時～正午 ○参加人数 小学 1 年生：18 人 小学 2 年生：21 人 小学 3 年生：12 人 合計：51 人

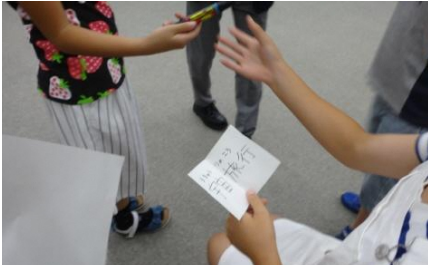
事業名	担当課	事業内容
		○基金繰入額 200,000 円（教育指導課より再配当） ○当日の様子  ▲ピッチ上で新井場氏から指導を受ける子どもたち  ▲新井場氏への質問コーナー  ▲教室後の記念撮影

事業名	担当課	事業内容
教文子どもサイエンスフェア事業	教育研修課	○概要 理科の観察や実験等を通して、子ども達の科学に対する興味・関心を高めるとともに、科学に親しみを持たせ、理科に関する基礎的な知識・理解・技能の定着を図る。また、保護者の理科教育に対する関心を高めるとともに、本事業を保護者や地域に公開することによって、保護者や市民に対して、本市の教育への理解を深めることを目的に実施。 ○開催日時：平成30年8月22日（水）午前10時～午後4時 ○参加者数：約800名 ○基金繰入額：641,642円   

事業名	担当課	事業内容
トップアスリート とのふれあい事業 吉田沙保里さんト ークショー	スポーツ 振興課	○概要 オリンピック女子レスリングでアテネ・北京・ロンドンの3大会連続で金メダルを獲得し、世界選手権と合わせて世界大会13連覇を達成して国民栄誉賞を受賞した吉田沙保里さんをゲストに招き、「夢・目標を持つことの大切さ」をテーマにトークショーを開催した。トークショーは、「幼少時代について」「練習や試合への取り組み姿勢や考え方について」「オリンピック・世界の舞台での気持ち、夢・目標の達成」「吉田さんが思う夢や目標を持つことの大切さ、子どもたちへのメッセージ」の4つをテーマに進行した。質問コーナーでは事前に参加者から受け付けた200以上の質問から司会者が代読する形で実施した。 ○開催日時：平成30年11月24日（土）午後2時～3時30分 ○参加者：小学生と保護者、中高生、スポーツ指導者 計287名 ○基金繰入額：3,295,999円 トークショーの様子 参加者との集合写真
トップアスリート とのふれあい事業 ノーマライゼーシ ョン陸上競技チャ レンジ	スポーツ 振興課	○趣旨 体験教室やデモンストレーションを通じてオリンピックやパラリンピックのトップアスリートを身近に感じてもらい、誰もが障害者とともに参加できるスポーツを体験することでノーマライゼーションへの理解を深める機会を提供する。 ○概要 ・陸上競技クリニック 北京オリンピック銀メダリストの朝原宣治さんと2大会連続世界陸上走幅跳日本代表の荒川大輔さん、日本選手権走幅跳優勝経験のある大岩雄飛さんが講師をつとめ、走りの基礎、体幹強化などのトレーニングメニューを実施した。 ・障害者陸上体験会 リオパラリンピックリレー銅メダリストの佐藤圭太さん、多川知希さん、世界パラ陸上で100、200、400mリレーの日本代表の池田樹生さん、日本パラ陸上強化育成指定選手の階戸健太さん、枚方市視覚障害者の会の視覚障害者選手が、大阪府障がい者スポーツ協会、枚方市障がい者スポーツ協会らの協力のもと障害者陸上体験を実施。参加者は2グループに

事業名	担当課	事業内容
プロスポーツ交流 促進事業 パナソニックパン サーズホームゲー ム招待	スポーツ 振興課	分かれ、義足体験または車いす体験とブラインド走またはブラインド立ち幅跳び体験を実施した。 また、リオパラリンピックリレー銅メダリストの佐藤圭太さん、多川知希さんがメンバーに入り、各中学校代表チームとリレーで対決した。 ・トークショー ノーマライゼーション陸上競技チャレンジの感想や子どものころの夢などを伺うとともに、事前に参加者から受付けた質問から司会者が代読する形で実施した。 ○開催日時：平成31年3月2日（土）午後1時～5時 ○参加者：小・中学生 計196名 観覧者：約200名 ○基金繰入額：2,100,574円  陸上競技クリニックの様子  障害者陸上体験会の様子
		○概要 平成29年10月に本市とバレーボールVリーグのパナソニック パンサーズは、スポーツを通じた青少年健全育成等を目指し、互いの活動の充実を図ることを目的に連携協定を締結している。両者が連携協力する事業の1つとして、平成30年度シーズンに枚方市で開催されるホームゲームに枚方市内小学生を招待した。参加者は無料観戦の他、試合終了後のコートで選手と記念撮影を行ったほか、他に招待された枚方市民とともに枚方市PR大使のアンダーグラフ、パナソニック パンサーズによるじゃんけん大会に参加した。 ○開催日時：平成31年1月5日（土）午後2時試合開始 対戦相手：サントリーサンバース ○参加者：小学生 84名 ○基金繰入額：67,200円  障害者陸上体験会の様子

事業名	担当課	事業内容
プロスポーツ交流 促進事業 パナソニックパン サーズホームゲー ム招待	スポーツ 振興課	○概要 平成 29 年 10 月に本市とバレーボール Vリーグのパナソニック パンサーズは、スポーツを通じた青少年健全育成等を目指し、互いの活動の充実を図ることを目的に連携協定を締結している。両者が連携協力する事業の 1 つとして、平成 30 年度シーズンに枚方市で開催されるホームゲームに枚方市内小学生を招待した。参加者は無料観戦の他、試合終了後のコートで選手と記念撮影を行ったほか、他に招待された枚方市民とともに枚方市 PR 大使のアンダーグラフ、パナソニック パンサーズによるじゃんけん大会に参加した。 ○開催日時：平成 31 年 1 月 5 日（土）午後 2 時試合開始 対戦相手：サントリーサンバース ○参加者：小学生 84 名 ○基金繰入額：67,200 円  記念撮影の様子
子ども・未来ラボ inとしょかん～ 言葉をつかわない コミュニケーション・ワークショッ プ	中央図書館	○事業概要 「デフ(無言語)・コミュニケーション研修」で注目されているNPO法人 Silent Voice (サイレントボイス) の聴覚障害のスタッフ達が、小学生以上の「聞こえない、聞こえにくい子ども」と「聞こえる子ども」を対象とした、無言語(言葉を使わない)コミュニケーションの体験型ワークショップを行います。 ＜手法＞ 参加者は4～5人程度のグループに分かれて、言葉を使わずに意思疎通をし合います。与えられたテーマを、表情やボディランゲージといった非言語的表現を発信し、読み取ってテーマをあてるゲームです。「どうすれば相手に伝わる?」「相手は何を考えているの?」を考え続けることで、つながりあう喜びを実感します。聴覚障害のあるスタッフがサポートし、音や言葉に頼らない意思疎通のスキルを学びます。 ○開催日時：7月7日（土）午後1時30分～3時30分 ○参加者数：こども30人 ○基金繰入額（決算額） 300,000円

事業名	担当課	事業内容
		  会場の様子 グループに分かれて手をつなぎ“宇宙船”になって動き回ります。他の宇宙船と当たらないよう、声を出さずに目で合図したり、手を引っ張ったりしてうまく逃げるゲームです。  (上)グループで表現するテーマが与えられます。  (中)どうやって表現すれば伝えるかをグループで相談します。  (下)発表タイム。それぞれ工夫を凝らした表現で挑みます。これは、表彰台?…というよりオリンピックピック!とのことです。

事業名	担当課	事業内容
子ども・未来ラボ inとしょかん〜め ざせ宇宙	中央図書館	○事業概要 小惑星探査機「はやぶさ2」が、小惑星「Ryugu（リュウグウ）」に到着する絶好の機会に、知的好奇心を刺激する科学イベントとして開催。 はやぶさ2号の再突入カプセルの研究開発を担ったJAXA山田哲哉准教授による講演会「小惑星リュウグウからの玉手箱」、宇宙服やはやぶさ模型等の展示会、宇宙服の試着体験、ワークショップ「傘袋ロケットをつくろう」を開催。また期間中、中央図書館各フロアで宇宙や科学関連の蔵書を紹介する特集コーナーを開設した。 ○開催日時 ①講演会：7月21日（土）午後2時～3時30分 ②展示会：7月28日（土）～8月12日（日）公開14日間 ③ワークショップ：7月22日（日）午後1時30分～3時30分 ○参加者数 ①講演会：こども55人、大人42人 合計97人 ②展示会：こども462人、大人471人 合計933人 （宇宙服体験を含む） 宇宙服体験：こども274人、大人226人 合計500人 ③ワークショップ：こども67人、大人45人 合計112人 ①～③合計1,142人 ○基金繰入額（決算額） 11,142,763円 ① 講演会「小惑星リュウグウからの玉手箱」の様子 会場の様子 (上) はやぶさのミッションについて 熱く語る講師 (右上) 宇宙服とはやぶさ 模型の展示 (右下) 宇宙関連の児童書展示

事業名	担当課	事業内容
		②展示会「めざせ宇宙」の様子 展示会場  (上) JAXA提供の宇宙開発についての説明パネル  展示会場 (上) JAXA提供の宇宙 開発についての説明パネル (左)・(下) 試着体験の様子 (地球 を背景に記念写真)  (右) 宇宙関連の児童書展示コーナーも 大人気でした。 ③ワークショップ「傘袋ロケットをつくろう」の様子  